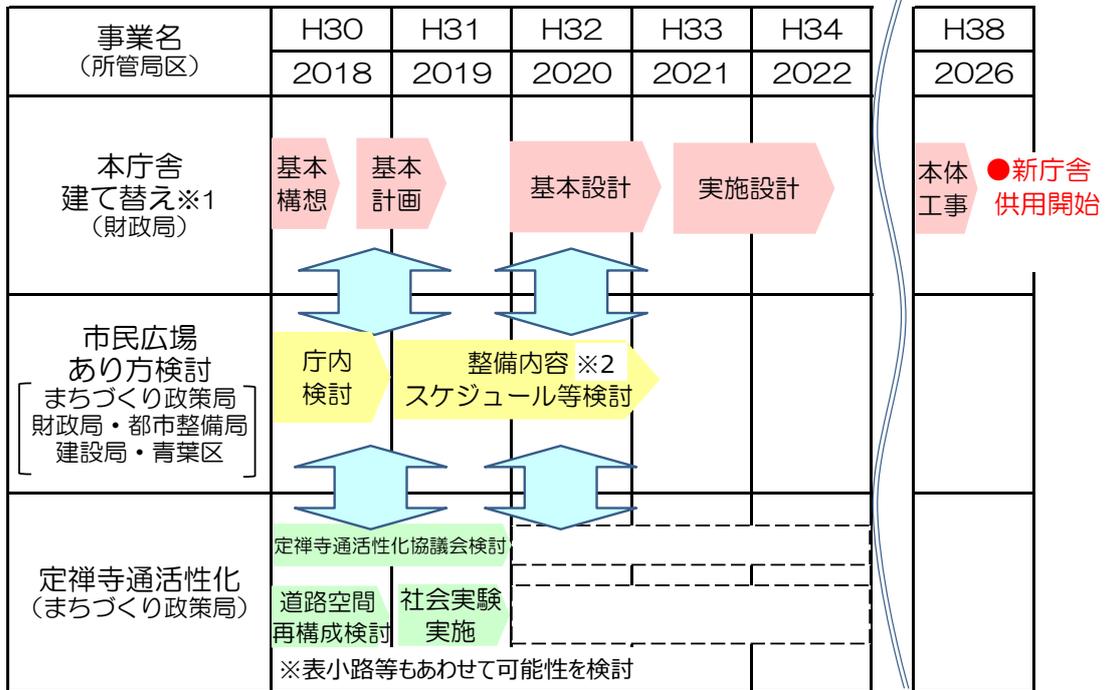


本庁舎建て替え・市民広場のあり方検討・定禅寺通活性化の 想定スケジュールについて

前回までの会議や、先日実施したワークショップ等において、本庁舎建て替えと、市民広場および定禅寺通との連続性（一体性）について、賑わいの相乗効果を生むことが重要とのご意見をいただいた。また、前回の会議では、庁舎、市民広場、定禅寺通のそれぞれの検討が、どのように関係するのか示してほしいとのご意見をいただいている。

本資料では、これらの事業に関し、現段階で想定される検討の流れ等について整理を行った。

1. 現段階で想定されるスケジュール



※1：想定される最短スケジュール

※2：必要に応じて現況調査を実施

2. エリアの一体性検討の流れ

- ①表小路等の道路の取扱い（車両通行規制の可能性等）について検討（定禅寺通と一体的に）
⇒広場の規模検討に反映
- ↓
- ②市民広場の大まかな方向性の検討
（規模、向き、新庁舎との一体性を持たせる構造）
- ↓
- ③市民広場との一体性に配慮した新庁舎計画の検討 ※新庁舎の基本計画の中で整理
（棟構成・配置・建築形態等）

3. 市民広場のあり方検討の進め方

現在の利用状況や、本庁舎建て替え・定禅寺通活性化の検討状況を踏まえつつ、まずは庁内関係部局において、将来的に市民広場に求められる機能等について一定の整理を行いながら方向性を定め、その後スケジュール等の検討を具体化していく。

なお、検討においては本庁舎、市民広場、定禅寺通を含むエリアの一体性確保に留意する。

【庁内検討体制（現時点想定）】

- ・まちづくり政策局（全体調整、定禅寺通活性化）
- ・財政局（本庁舎建て替え）
- ・都市整備局（勾当台公園地下駐車場、都心部のまちづくり）
- ・建設局、青葉区（市民広場、道路の取扱い）